

(別紙4(2))

事業所名：グループホーム 福寿万記の里

目標達成計画

作成日：令和 5 年 5 月 4 日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	4 (3)	コロナ終焉に向けて、今から準備を始めてみてはいかがでしょうか。	新型コロナ感染拡大前の対面での会議体に戻し、活発な意見交換を行う。	新型コロナ5類以降後、地域住民、行政だけでなく、利用者家族にも会議への参加を呼びかけ、感染防止に努めながら、対面での会議を開催する。	3ヶ月
2	11 (7)	施設内に新たな風を吹き込めるように、色々な意見を参考にして、今後のケアに活かしてみたいかがでしょうか。	少数派の意見も取り入れ、その時に最適な事業所の運営方針を設定する。	基本的な方針に則り、管理者会議だけではなく、フロア単位で実施される会議に施設長が参加し、運営に対しての意見を拝聴する。	6ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。